



理念

何か世の為 人の為

青雲だより

2008

7・8月合併号

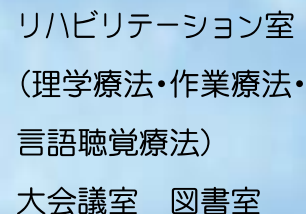
vol.15

竣工記念特集

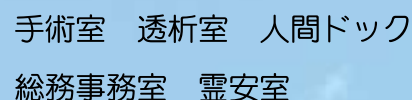


青雲会病院

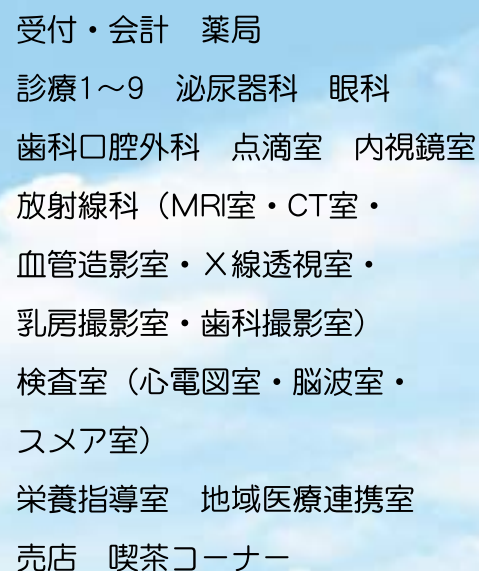
3階



2階



1階

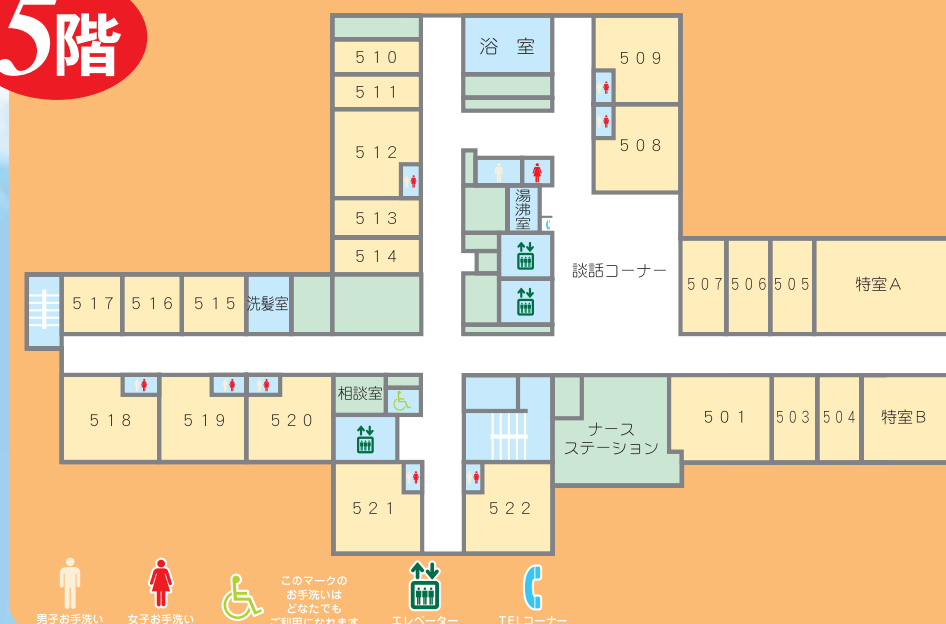


6階



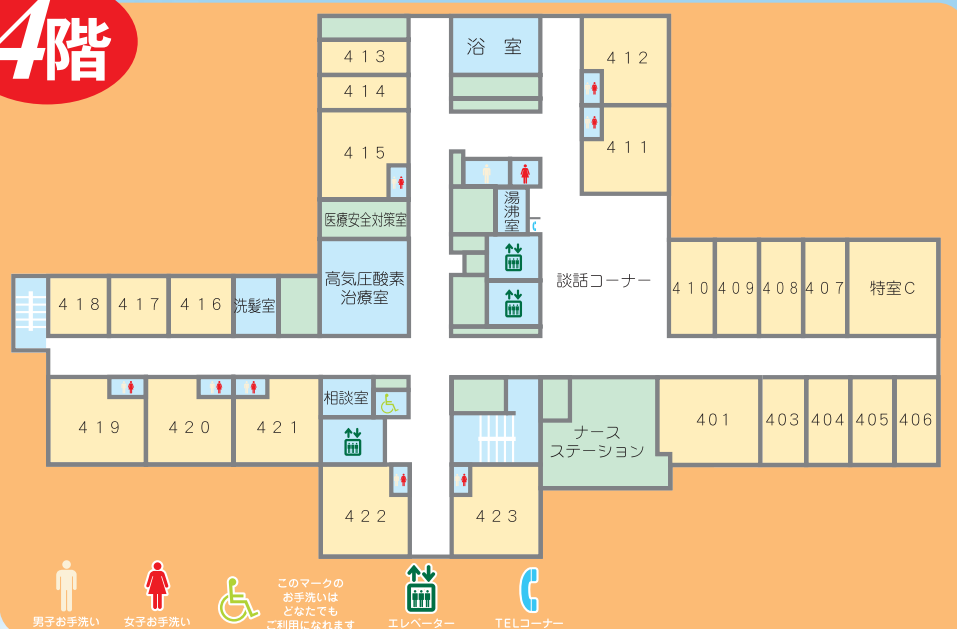
【病室】 601～615
ナースステーション
展望温泉 ラウンジ

5階



【病室】 501～522 特室A
特室B ナースステーション

4階



【病室】 401～423 特室C
高気圧酸素治療室
ナースステーション



理事長挨拶

医療法人 青雲会 青雲会病院理事長 川井田 浩

青雲会病院は平成20年6月10日竣工にこぎつけ、輝北の森建設より青雲会に引渡しをうけました。現在全面移転に備えて備品の搬入、点検、運用上の問題点の精査など、あわただしい日々を迎えております。

17年かけて今回のプロジェクトを遂行してきましたが、建設に当たり、東条設計、森建設、九州電工、エアウォーター、その他関連各社には、恙なき竣工にこぎつけたことを、心から御礼申しあげます。

50回の工程会議に於いて、多くの事案を、私の無理難題にもめげず、きちりとそつなくこなした、現場の東条設計折田副社長、森建設検崎監督には心から敬意を表したいと思います。竣工後の森建設主催の慰労会の席上、今回の建設は見事なチームワークのもとに、自分たちも満足出来る仕事が出来て、心に残る現場であった旨の感想がありました。青雲会病院発足にあたり、この様な発言がありました事は、誠に幸先のよい事であると、有難く聴かせて頂きました。

これからは青雲会の全職員が一致団結して、患者さんに心に残る対応であったと言って頂ける様、切磋琢磨する事になります。人は石垣、人は城と申しますが、職員教育に一層の努力を傾け、最後は青雲会病院でと、言って頂ける組織にしたいと考えております。



青雲会病院の開院にあたって

医療法人 青雲会 青雲会病院院長 島 内 正 樹

このたび私ども医療法人青雲会は、新しく青雲会病院を開院致しました。昭和55年に、31床の病院として開設されて以来、現在まで発展して参りました青雲病院ですが、社会情勢、医療情勢の変化に適応するためには、あらたに病院を建築することが必須条件でありました。新病院建設のための用地買収、設計、設備の決定まで、幾多の苦難も、全職員の一致団結と様々な幸運も重なり、ついに完成の日を迎えることができました。これもひとえに、地域の住民、行政の皆様、医師会の先生方のご理解とご協力の賜と感謝しております。

病院建築と平行して、医療の質の向上も必須と考え、昨年8月には日本病院機能評価(Ver.5)を受審し、特に大きな問題もなく認定を受けることができました。また昨年7月から新オーダーリングシステムに移行し、11月からは電子カルテが導入されました。システム会社様の多大なご協力により、大きな混乱が生じることなく、スムーズに運用されています。昨年6月には急性期病院としての機能するために必須とされるDPCを取り入れるため、その準備病院になっています。さらに、職員の接遇教育には特に力を入れて参りました。

診療部門では、今回、泌尿器科及び放射線科専門医を招聘し、診断、治療の幅が広がり、質の向上が期待できます。病床運営においては、看護職員の勤務を3交替制から2交替制へ、また一般病床の一部を回復期病床へ移行しました。新病院では、特に人工透析施設の拡張、健診事業の拡大充実が図られています。

医療を取り巻く環境が激変していく中で、今後も地域医療の中核となるべく努力して参りますので、皆様のご協力、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

平成20年7月吉日



株式会社 東条設計 代表取締役 東 條 正 博

書家で詩人の相田みつを氏の作品に

花を支える枝

枝を支える幹

幹を支える根

根は見えねーんだなー

という詩があります。

青雲会病院様の立派な花となるべき新館を造らせて頂くにあたり、関係者一同「より品質の高い建築を造ってお渡しする」という共通の目標に向かって、力を合わせ取り組んで参りました。川井田理事長先生の深いご理解と明快なご指導というしっかりした根に支えられ、枝も幹もそれぞれの役割、職責を全うすべく英知を結集し、進めて参りました工事も、お陰様で落成の日を迎えることができました。これも偏に、川井田理事長先生はじめ、青雲会病院関係者の方々の適切なアドバイスのおかげと心より感謝申し上げます。また、それを受ける形で、施工をして頂きました森建設様、九電工様はじめ、工事関係者の方々の熱い思いがこうして形になりました。有り難うございました。川井田理事長先生の「何か世の為、人の為」医療福祉を通じて社会貢献なさいます今回のビッグプロジェクトに関わらせて頂きましたこと、光栄に思います。本当にお世話になり、有り難うございました。青雲会病院様の益々のご発展を心より祈念申し上げます。



青雲会病院新築工事竣工にあたり

株式会社 森建設 代表取締役 森 義 久

この度は、青雲会病院竣工誠にありがとうございます。竣工に際しまして一言ご挨拶と御礼を申し述べさせていただきます。昨年4月3日起工式を行いその責任の重さに身の引き締まる思いがしたのがつい昨日の事のように思い出されます。工事施工を弊社へのご決断下さいました川井田理事長には感謝しても感謝しきれない気持ちで一杯でございます。ご承知の通り青雲会病院は鉄筋コンクリート造6階建て延床面積10,394㎡、青雲荘接続部分を含めると15,784㎡の大型総合病院と成ります。この様な総合病院は従来、大手ゼネコンの牙城とされ、これまで県内ゼネコンは単独の受注機会に恵まれておりませんでした。川井田理事長のご英断によりその道を開いて下さいました。おかげ様をもちまして県内ゼネコンの技術力を広く世間にお示しする事が出来ました。これも偏に、総合計画から施工監理までの㈱東条設計様のおかげ、電気、空調、給排水衛生設備工事を担当下さいました㈱九電工様のおかげ、医療ガス工事を担当下さいました㈱エア・ウォーター様のおかげ、そして下請け協力業者の方々、熱中症予防にと大量の梅干等、色々な品物を差し入れ下さいました川井田専務、そしてお忙しい勤務の合間に現場に足を運んで現場検討をして頂きました青雲病院の役職員の皆様、隣接工事でご迷惑のかけどうしでした青雲荘の入所者の方々、その間を取り持って頂きました青雲荘役職員の皆様、近隣にお住まいの始良町民の皆様と各方面の方々のおかげ様の賜物です。そして無事お引渡しする事が出来ました。今後は、医療機器、電子カルテ、その他備品関係の設置を経まして来たる7月22日の開院を待つばかりとなりました。

私は、常々、建物をお引渡ししてからが本当のお付き合いの始まりと考えております。今般の青雲会病院竣工お引渡しによりそのスタートを切りました。建物は生き物でありこれから幾多の日照風雪に耐えていかなければなりません。劣化を少しでも遅らせ、早めの手当てをし、お使いになられます全ての方々が快適と感じて頂ける建物環境を育むお手伝いをさせて頂きたいと思っております。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。

最後に、青雲会病院のご発展と皆様方のご健勝と青雲タウン構想の一日も早い具現化をご祈念申し上げ竣工に際しましての言葉とさせていただきます。



株式会社 九電工 鹿児島支店長 馬場崎 紀 文

この度の、青雲会病院様の開院、誠におめでとうございます。

弊社も、川井田理事長の悲願であった新病院開設に立ち会う事ができ、大変うれしく思っております。

無事竣工を迎えることが出来たのも、ひとえに川井田理事長はじめ職員の皆様方の多大なる御協力の賜物だと思っております。

振り返ってみると昨年4月に着工し、その後約15ヶ月の工期を経て引渡しまで川井田理事長を中心に東条設計・森建設様はじめ工事関係者、約16名で、毎週工程会議を行ない安全関係をはじめ、施工内容を議論してまいりました。その詳細内容を、職員の皆様にはグループ毎に打ち合わせをさせて頂いた結果、青雲会病院竣工に結びついた一番の要因だと感謝しております。

弊社は、開院してからの設備メンテナンス・緊急対応等で、青雲会様の御手伝いが最も大切だと心得ております。御困りな事が御座いましたら、何なりとお申し付け下さい。

今後、青雲会病院及び、グループ様の益々のご繁栄をお祈り申し上げます。

南九州エア・ウォーター株式会社 代表取締役社長 道志 年章

はじめまして、南九州エア・ウォーター株式会社の道志年章でございます。この度は青雲会新病院の完成、心より祝い申し上げます。

エア・ウォーター・グループは医療用ガスのトップメーカーとして、酸素ガス、亜酸化窒素、滅菌ガスなど、医療現場には不可欠なガスを安定供給させていただくと共に、長年つちかった技術を活かし、医療機器、医療設備の他にも、在宅医療事業、福祉介護事業にも積極的に取り組んでおります。その中で、私ども南九州エア・ウォーターは熊本、鹿児島、宮崎の南九州3県を担当エリアとし、より医療現場に密着したサービスを常日頃より心がけております。

今般の新病院のご計画に際しましては、液化酸素受入供給設備、手術室向けガス配管工事、手術に最適な光をもたらす手術用照明灯、高度な手術に対応する手術台など、さまざまなエア・ウォーター製品をご採用賜り、誠に光栄に存じます。

私は以前より「何か世の為 人の為」という青雲会の理念には強い感銘を受けておりました。大半の人が「自分だけの為」といった利己主義的な考えが多い中で、非常に簡潔な言葉であり、今の世の中に最も必要な事だと思います。私どもエア・ウォーター・グループも医療事業にたずさわる一企業として、「何か世の為 人の為」にお役に立てるよう、医療サービスと技術力の向上に努めてまいります。

青雲会のますますのご発展と更なる高度な医療の実現に向け、今後も全力で貢献してまいりますので、何卒お引き立ての程よろしくお願い申し上げます。



熊本県宇土市にあります液化酸素・液化窒素製造設備『V S U』です。
医療用酸素ガスも本設備で製造しております。

病院総合情報システムの導入

ソフトマックス株式会社 代表取締役社長 永 里 義 夫

新病院の落成に合わせて、電子カルテシステムを中心にした病院総合情報システムの導入をさせていただきました。

「自動再来受付・待ち表示・会計表示・自動精算システム」は受付のスムーズ化と、診察室の待ち順表示等、患者様にやさしい心配りのサービスをするシステムです。

特に電子カルテでは、注射時の患者様とお薬の確認そして施行者の記録等、医療の安全と安心に寄与できるものと確信しています。

更に予防医学の観点から健診システムの導入により電子カルテ及びリハビリシステム、介護施設との連携が強固にされ、より質の高い医療サービスが提供される事でしょう。

職員の皆様が上質の医療を提供され、患者様が最高の医療を受けられる事、そして私達のシステムがその一翼を担う事ができる事をありがたく思っています。これからもよろしく御願い致します。



新病院進捗状況



H19.4



H19.5



H19.6



H19.7



H19.8



H19.9



H19.10



H19.11



H19.12



H20.1



H20.2



H20.3



H20.4



完成



ライトアップ

外来診療体制一覧表

2008年 7月現在

午 前	月	火	水	木	金	土
外科・呼吸器科	川井田	川井田	川井田	川井田	川井田	
外 科	平 田	貴 島	平 田	貴 島	平 田	平田／貴島 【交替制】
脳 神 経 外 科	島 内	宮 原	島 内	宮 原	島 内	島内／宮原 【交替制】
内 科	田 中	田 中	田 中	田 中	田 中	田 中 【第1、2、4、5診療】
消 化 器 内 科	松 原	松 原		松 原	松 原	松 原 【第3診療】
	大 熊	大 熊	大 熊	大 熊	大 熊	大 熊 【第3診療】
	平 山	野 口	野 口	平 山		野 口 【第1、2、4、5診療】
眼 科	尾 辻		尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻 【第1、3診療】
泌 尿 器 科	有 馬	有 馬	有 馬	有 馬	有 馬	
整 形 外 科		坂 梨			安 松	
リハビリテーション科			吉 田			
歯 科 口 腔 外 科	守 山	守 山	守 山	守 山	守 山	守 山 【第3診療】
午 後	月	火	水	木	金	土
外 科	平 田	貴 島	平 田	貴 島	平 田	
		桜 井				
脳 神 経 外 科	宮 原		宮 原	島 内	宮 原	
内 科	田 中	田 中			田 中	
消 化 器 内 科	松 原		松 原	松 原	松 原	
	平 山	野 口	野 口	平 山		
放 射 線 科	大 熊	大 熊	大 熊	大 熊	大 熊	
眼 科	尾 辻		(手 術)	尾 辻	尾 辻	
泌 尿 器 科	有 馬	有 馬	有 馬	有 馬	有 馬	
循 環 器 科		市 成	田 原			
整 形 外 科	坂 梨	坂 梨			安 松	
歯 科 口 腔 外 科	守 山	守 山	守 山	守 山 【第1、2、4、5診療】	守 山	

診 療 日：月曜日～土曜日（土曜日は午前中） *日曜日・祝祭日は休診

受付時間：8：30～12：00 14：00～17：30

※但し、急患については常時対応致します。

内科の田中医師は予約制となります。 歯科口腔外科：予約制となります。

基 本 方 針

- 1 何か世の為 人の為 の理念のもとにさらに救急医療を続ける
- 2 2008年7月22日青雲病院を青雲会病院と改名し、青雲荘立地位置に新築移転する
- 3 同所に老人ケアマンション・メディカルフィットネスクラブ・レストラン群等を整備して、夢のある青雲タウンを作る
- 4 死ぬ時は 青雲会病院でと言われる病院作りを目指す

青雲だより 第15号

発行者：医療法人 青雲会 青雲会病院
広報委員会

〒899-5431 始良郡始良町西餅田3011

TEL：0995-66-3080

FAX：0995-66-3057

ホームページ：http://www.minc.ne.jp/seiun/

E-Mail：hospseiun@po.minc.ne.jp

ご意見などございましたら、お気軽にご連絡下さい